

SUIDO NEWS
2

中長期経営計画～マスタープラン～ 【後期実施計画】の進捗状況について

概ね順調
です!

水道局では現在、「中長期経営計画～マスタープラン～」の後期実施計画（平成22年度～26年度）に従って事業を進めています。この計画について、平成24年度の進捗状況をお知らせします。

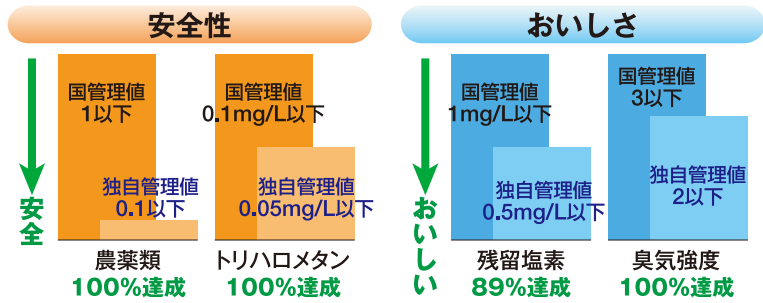
平成25・26年度の実施工程を一部見直しましたが、事業の実施については概ね順調に進んでいます。この進捗状況について、水道局外部の委員により構成されている諮問機関「水道事業経営審議会」からは「進捗状況としては全体的に概ね順調である。環境変化が激しい中において、計画にとらわれず、ニーズに応えた柔軟な対応も必要である。」などの意見をいただいています。

※後期実施計画の進捗状況、事務事業評価結果（平成24年度）、業務指標の推移（平成20～24年度）および水道事業経営審議会議事録はホームページや市政情報室で詳しくご覧いただけます。

◎主な事業の取り組み状況

安全でおいしい水の供給

新潟市は信濃川、阿賀野川の最下流部に位置しており、農業や生活排水の影響を受けやすい状況にあります。水道局では、より高いレベルの「安全でおいしい水」の供給を目指し、特に下の4つの項目を重点項目と位置付け、国の基準より厳しい独自の目標値を定めて水質管理を行っています。



施設の老朽化・耐震化対策

浄水場や水道管の老朽化対策と耐震化を進めています。老朽化した水道管はすべて耐震管に入替えており、これにより全管路延長に対する「耐震適合性を有する管路の延長割合」は目標に向けて着実に向上しています。

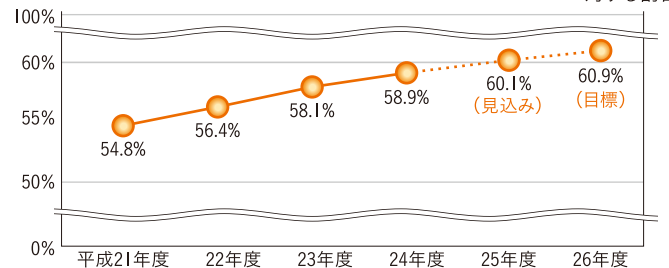
■老朽化した水道管の中に新たに耐震管を布設するPIP工法による管路工事



■青山浄水場に新設したポンプ場（耐震化施設）



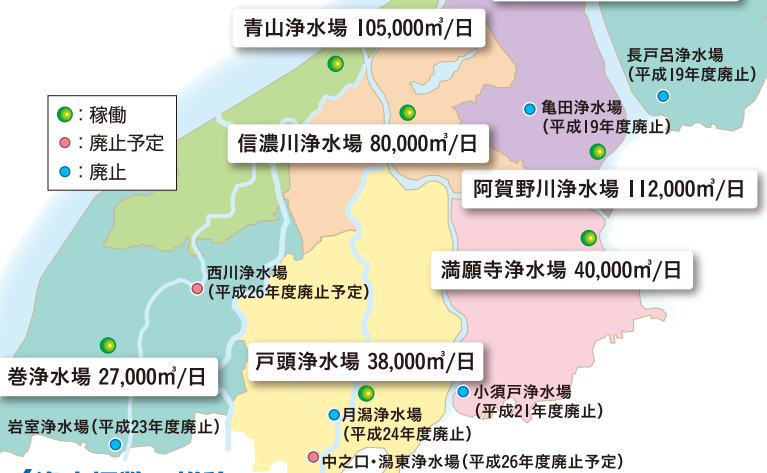
✓耐震適合性を有する管路延長割合の推移



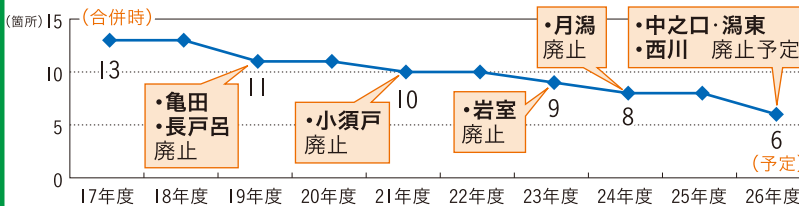
浄水場の統廃合

平成17年の広域市町村合併に伴い増加した13箇所の浄水場を、平成24年度までに8箇所に統廃合しました。

✓統廃合完了後（平成26年度末）の浄水場配置と給水区域



✓浄水場数の推移



環境に配慮した事業運営

✓巻浄水場天日乾燥床（平成24年度整備）



平成24年度に巻浄水場の浄水発生土処理を、電力を消費しない天日乾燥とするための施設整備を行いました。他のすべての浄水場においても施設整備を進めています。その他、信濃川浄水場と水質管理センターでは太陽光発電設備により、再生可能エネルギーの利用に努めています。

給水車を動かすには燃料が必要です



38の事業者から新潟市水道局燃料供給パートナーの登録をいただきました

過去の大規模災害では、燃料の不足により水道施設の非常用発電設備や応急車両などへの給油が出来なくなり、迅速な水道復旧に対し、とても大きな問題となりました。水道局では、この問題を解決するため、燃料供給事業者や他の水道局と協力体制を構築しています。

燃料供給パートナーの登録

「新潟市水道局緊急時燃料供給協力事業者登録制度(新潟市水道局燃料供給パートナー制度)」を設け、協力事業者を募集し、右の38事業者からご登録をいただいています。

※右記のほかに、社名の掲載を希望されない事業者が2社あります。登録については引き続き募集中です。

登録事業者一覧

平成25年10月16日現在
相沢石油(株)
(株)安藤プロパン
五十嵐末八商店
(有)石田商店
内野農産(株)
(有)近江屋商事
(有)勝山石油店
金ヨ石油(株)
北澤商事(株)
国兼商店
(有)小林自動車
桜井石油(株)
笹川農機店

(有)佐藤石油店
白勢商事(株)
(株)スガイ
(株)高助
土田石油(株)
敦井産業(株)
敦井石油販売(株)
(株)東プロ
(株)トカン
(株)中村石油商会
(株)新潟シェル
新潟米油販売(株)
新潟メンテナンス(株)
(株)新潟屋
新潟焙材(株)

新プロ産業(株)
花屋
(株)ハマヤ
堀川石油(株)
(株)マルイチ風間興業
(株)丸新エネルギー
山惣燃料(株)
吉川石油店
(五十首順)



横浜市と覚書を締結

日本海側と太平洋側に分かれているため同時に被災する可能性が低く、関越自動車道等での移動が容易な横浜市水道局と燃料供給の相互協力に関する覚書を締結しました。

締結式(平成25年8月27日)

